

たちかわ交流大使

山下洋輔

Special Jazz Performance

世界的なジャズピアニスト・山下洋輔さんの約25分にわたる無観客コンサート動画を、YouTube立川市動画チャンネルで、10月21日から公開しています。エネルギッシュな即興演奏はもちろん、市の魅力などについて語ったインタビューも収録されています。臨場感あふれる映像とともに、贅沢なひとときをお楽しみください。

問広報課シティプロモーション推進係・内線2744



演奏曲

1 クルディツシュ・ダンス 1:45~

クルド人の音楽にインスピレーションを得て作られた、独特のリズムが印象的な楽曲。平成26年には山下さんから、この曲をイメージして描かれた抽象画を市に寄贈していただきました。絵画は現在も市役所1階ロビーに展示されています。

2 トリプル・キャッツ 9:01~

3匹の猫が戯れる様子を表現した楽曲です。愛猫家としても知られる山下さん。飼い猫が行方不明になった際に砂川町の阿豆佐味天神社を参拝したところ翌日に戻ってきたことから、「猫返し神社」と呼ばれるようになったという逸話は有名です。

3 おじいさんの古時計 16:44~

「誰でも知っている曲を弾きたい」という山下さんの思いから、演奏していただくことになりました。おなじみのメロディーに絶妙なアレンジが加わり、ひと味違った雰囲気になっています。ジャズ初心者でも親しみやすい一曲です。

インタビュー

曲の合間には、それぞれの曲に対する思いやエピソードのほか、市の魅力や医療従事者などへの感謝についても語っていただいています。インタビューの中で、今春に決定した市のブランドメッセージ「立川くらいが、一番いい」についても、コメントをいただきました。



みどころ

息のあったセッション

山下さんとともに演奏していただいたのは、パーカッショニストの熊本比呂志さん。ジャズはもちろん、民族音楽やロックなど、ジャンルを超えた演奏スタイルが魅力です。即興演奏ならではの、お二人の絶妙なセッションに注目してください。



臨場感あふれる映像

クレーンカメラなどを駆使し、ピアノの真上からの映像や手元の様子など、通常のコンサートでは見ることができないアングルでも撮影しました。自宅に居ながらその場にいるかのような臨場感をお楽しみください。



交流大使としての活動

平成27年の就任以来、山下さんには市の魅力を国内外に広く発信していただいています。これまでに、立川いったい音楽まつりの開幕コンサートや中学校での出張ライブなど、数々のライブに出演されました。また、平成30年に開校した若葉台小の校歌を作曲されるなど、多方面で活動していただいています。



平成30年に阿豆佐味天神社で行われたソロライブ



プロフィール

1942年東京生まれ。国立音楽大学卒業。1969年に山下洋輔トリオを結成、フリーフォームのエネルギッシュな演奏でジャズ界に大きな衝撃を与え、海外でも高い評価を得る。演奏活動のかたわら多数の著書をもつエッセイストとしても知られる。1999年に芸術選奨文部大臣賞、2003年に紫綬褒章を受章。国立音楽大学招聘教授。1986年から立川市在住。

動画を視聴するには

YouTube立川市動画チャンネルで、10月21日から公開しています。市ホームページにある画像を選択すると、動画を視聴できます(下2次元コードからもアクセス可)。

●市ホームページ(スマートフォンで見た場合)

